

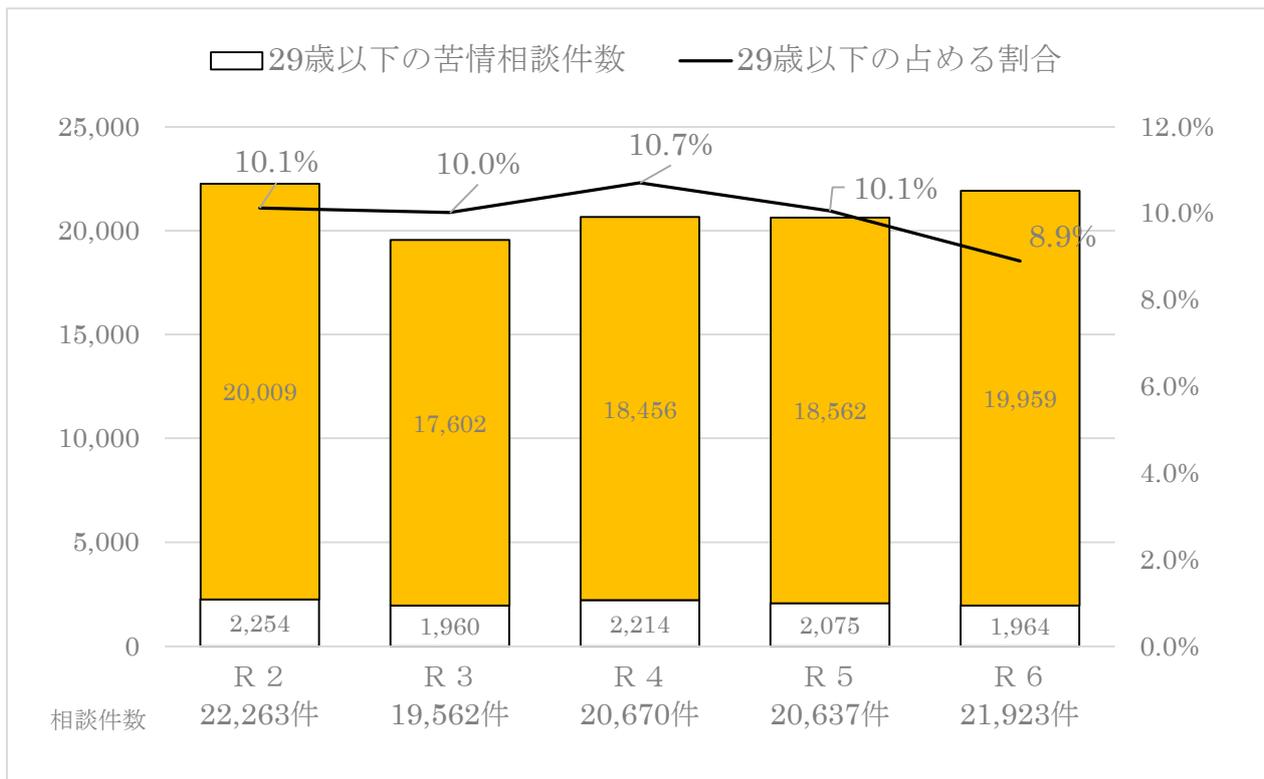
【別紙 資料】

茨城県内における若者（29歳以下）の苦情相談状況

1 県内の消費生活相談窓口における苦情相談件数（契約当事者）

区分		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全年代	合計	22,263		19,562		20,670		20,637		21,923	
若者	20歳未満	587	2.6%	435	2.2%	503	2.4%	431	2.1%	426	1.9%
	20歳代	1,667	7.5%	1,525	7.8%	1,711	8.3%	1,644	8.0%	1,538	7.0%
	合計	2,254	10.1%	1,960	10.0%	2,214	10.7%	2,075	10.1%	1,964	8.9%

※ 割合は小数点第二位を四捨五入して計算。



※苦情相談件数は、県及び44市町村において受け付けた相談件数から、問い合わせ及び要望を除いた件数。

2 若者（29歳以下）の苦情相談に係る主な商品とサービスの相談件数（令和6年度）

順位	商品・サービス名	件数	相談内容
1	商品一般	139	商品を特定できない不審な電話、架空請求メール等
2	インターネットゲーム	124	オンラインゲーム、ネットカジノ等に関するトラブル
3	フリーローン・サラ金	112	多重債務やヤミ金融に関するトラブル等
4	他の内職・副業	97	アフィリエイト内職、転売ビジネス等に関するトラブル
5	エステティックサービス	86	美顔、痩身、脱毛エステ等に関するトラブル
6	不動産賃貸	83	アパートの解約料、室内クリーニング費用に関するトラブル
7	医療サービス	81	医療脱毛、美容整形等に関するトラブル
8	役務その他サービス	59	インターネット検索で見つけたロードサービス相談、サポート詐欺等
9	四輪自動車	54	購入した自動車の不具合、解約料等のトラブル、
10	他の健康食品	34	インターネットで購入したサプリメント等のトラブル

※ 表の数値はPIO-NET（全国消費生活情報ネットワーク・システム。県及び44市町村に設置）に登録された令和7年12月23日現在のデータを基に集計したもの。